

貝毒プランクトン調査							
調 査 年 月 日	令和7年6月20日			9:00～		着色域なし	
調査者	水産研究センター						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
		三浦支所管内			下記のとおり		
被害状況	-	陸からの採水（単位:cells/mL）					
種類	／地点番号	①	②	③			
		夏秋	漁協前	西支所			
	5m水温(°C)	21.0	21.2	22.2			
珪藻類		1	0	1			
アレキサンドリウム属		0	0	0			
ギムノディニウム・カテナータム		0	0	0			
ディノフィシス属		0.004	1	0			
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0.020	0.024	0			
指導状況	本日の調査では、ギムノディニウム・カテナータムは確認されませんでした。 三浦地区では二枚貝類の毒化が確認されていますので、採取・喫食を控えるとともに、 今後の動向にご注意ください。 ※0～7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。 【危険濃度】 ディノフィシス属（下痢性貝毒） 500cells/mL コクロディニウム・ポリクリコイデス（赤潮原因種） 300cells/mL						
							